

114
A3200



昨今

生糸賣込、盛ナル季節ニ際シテ洋銀、
相場益々騰貴シ將ニ七十匁ニモ達セントスル
勢ヒアリ大イニ平年ノ景状ト及對スルモノアルガ
如シ蓋シ其原因タル一ニメ是ラザルベレト雖モ
都見ヲ以テスレバ比年輸出入均ヲ失ヒ輸入ノ
差ヲ補フ方メニ外出スル金銀貨、漸ク減少
セシヲ以テ其重ナルモノト思考セリ所モ外國
ヨリ輸入スル金中、唐糸、吳羅、石炭油、砂糖
如キハ民間ニ需、品トナリ殊ニ近年ハ

大正十一年四月
大隈侯爵邸

1355

三井物産會社



通貨ノ細民ノ手ニ落ルヲ多クノ其通貨ハ舶
来品ト愛ルヲ以テ輸入ノ増加ハ昔日ニ超過セリ
然レテ輸出ノ差ハ必ラス全銀貨幣ヲ用
ヒ洋銀ノ價貴キハ全銀貨幣ニテ外出セシ
ヲ以テ未ダ甚シキ騰貴アラザリシナリ然レニ
本年生糸ノ景況ハ歐洲ニ於テハ稍々不景氣
ナルニハ商館ニテハ高直ナレバ買入レズ又直段
廉下ナルハ内国用ニ賣捌ケルニハ安價ニ賣
放サズ賣込ノ多キ日ニテ五六万弗ニ過キズ而シ
洋銀ニ代リテ外出スベキ貨幣ニ漸ク得難ク

洋銀ノ需要多キヲ以テ從テ其相庭昂進
セシニテ到底輸出入ノ差益ニ利アルニ非ル以上
大ナル下落ハ無ルベシト信ス即チ本年前半
季ノ如キ輸入ノ差ハ前半年ヨリモ甚シクシテ
全銀貨ノ外出ハ却テ大ニ減サセリ本年ハ米
穀ノ輸出アリシヲ以テ幾チカ其不足ヲ補フタ
ルニ相違ナシ若シ之無ラシノハ猶一層ノ騰貴
ヲ見ルベキナリ

別紙輸出入超過高、洋銀相場、全銀貨輸出
入高比較表添へ電覽ニ供ス右ニ猶取調中

〆テ未夕定金ニハアラサレ氏不取敢進呈ス北集
 ヲハ閣下明察アラシクテヲ謹言

年月	輸入物品元價	超高	洋銀相場	貨幣輸出超高
明治八年 一月	四〇〇〇〇〇	四〇〇〇〇	六二二二	
二月	一三〇〇〇〇	〇〇〇〇	六二五二	
三月	一五〇〇〇〇	〇〇〇〇	六二八八	
四月	一一〇〇〇〇	〇〇〇〇	六二七〇	
五月	一九〇〇〇〇	〇〇〇〇	六二六四	
六月	九〇〇〇〇〇	〇〇〇〇	六二一六	
七月	一四〇〇〇〇〇	〇〇〇〇	六二〇四	
八月	一三三〇〇〇〇	〇〇〇〇	六〇八二	
九月	五〇〇〇〇〇	〇〇〇〇	六〇八二	

三井物産會社

三月	二月	明治十一年 一月	十二月	十一月	十月	九月	八月	七月	六月
一 一五〇〇〇〇	七 二一〇〇〇	一 二九〇〇〇	一 二〇〇〇〇	一 一〇〇〇〇	三 六〇〇〇	七 〇〇〇〇	九 〇〇〇〇	九 〇〇〇〇	九 〇〇〇〇
六 六二二	六 三七〇	六 二七七	六 一八六	六 二二八	六 二六四	六 三一八	六 三一二	六 二一〇	六 一五〇
一 七七〇〇〇	七 二〇〇〇〇	一 二〇〇〇〇	一 五〇〇〇〇	四 六〇〇〇〇	九 一〇〇〇〇	三 二三〇〇〇	一 三九〇〇〇	一 三三〇〇〇	一 三五〇〇〇

輸出超過

口

三井物産會社

四月	五月	六月	七月	八月	九月	明治十一年 六月	明治十一年 七月
一 八〇〇〇〇	一 二一〇〇〇	二 〇〇〇〇					
六 四一二	六 四二	六 四一八	六 四一九	六 四七二	六 六〇八		
三 四〇〇〇〇	二 一〇〇〇〇	六 一〇〇〇〇				八 三三〇〇〇	二 〇五〇〇〇

輸入超過

三井物産會社

凡年同

一四三八〇〇〇〇

九年同

二一一〇〇〇〇〇

十年同

一一六〇〇〇〇〇

十一年一月ヨリ
六月迄

四六二〇〇〇〇

